

令和7年度 入園のしおり



りとせ保育会

グループ

緑区
橋本こども園

中央区
クローバー湘野辺
リージョン湘野辺

南区
相模大野保育園
相模大野こども園
ぶどう大野南保育園



地域密着さがみはら

社会の宝として、
子どもにあった養護と教育
子どもの興味に沿った保育を実践します
○「正しい考えを持った子どもに」
○「平和な心を持った子どもに」
○「生き生きとした明るい子どもに」
「行動力」・「判断力」・「感受性」・「体力」を養い、
グローバル社会に適用できる幼児育成を行います

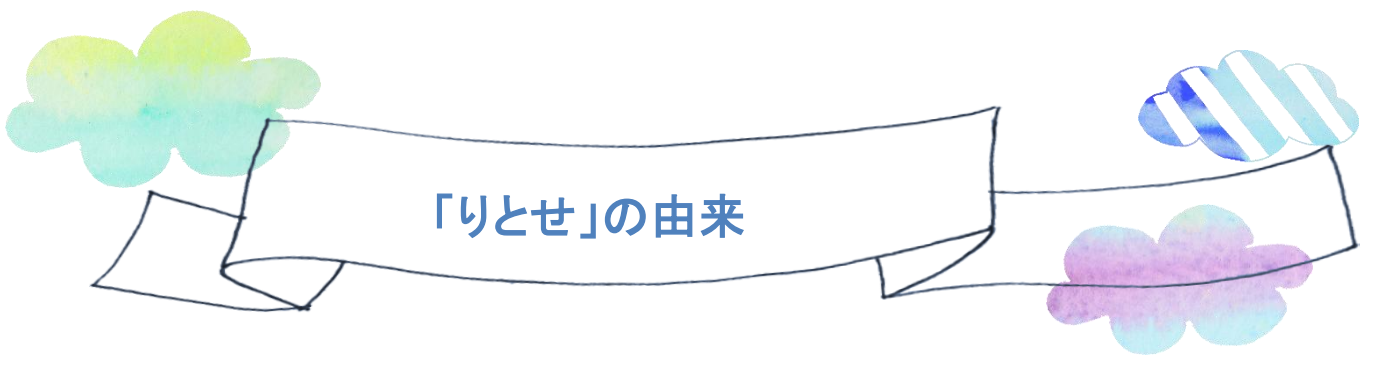
設置法人 一般社団法人 りとせ保育会

りとせ相模大野保育園

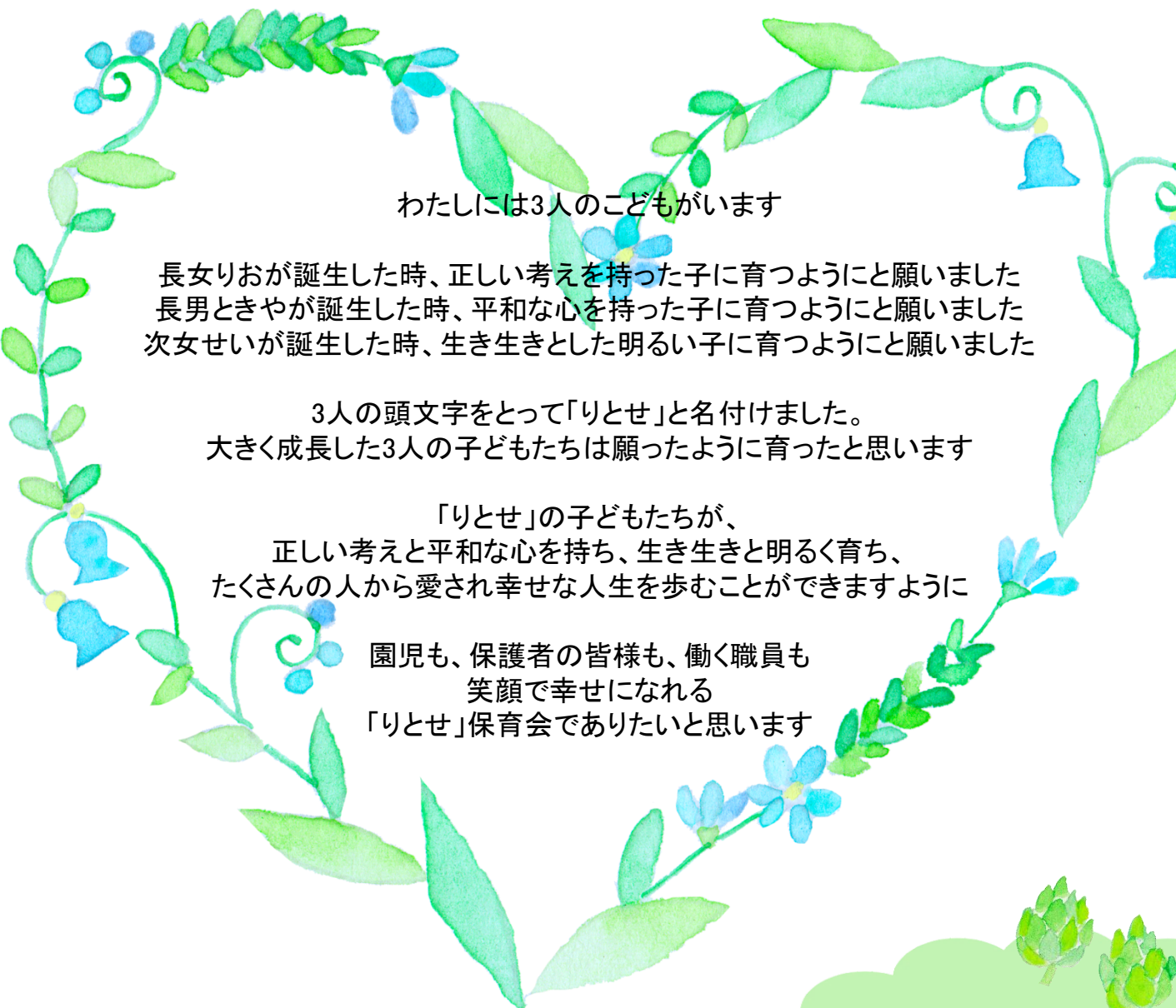
住所 〒252-0303 相模原市南区相模大野3丁目14-2
神奈中相模大野ビル4階

電話 042-705-5311

FAX 042-705-5318



「りとせ」の由来



わたしには3人のこどもがいます

長女りおが誕生した時、正しい考えを持った子に育つようにと願いました
長男ときやが誕生した時、平和な心を持った子に育つようにと願いました
次女せいが誕生した時、生き生きとした明るい子に育つようにと願いました

3人の頭文字をとって「りとせ」と名付けました。
大きく成長した3人の子どもたちは願ったように育ったと思います

「りとせ」の子どもたちが、
正しい考えと平和な心を持ち、生き生きと明るく育ち、
たくさんの人から愛され幸せな人生を歩むことができますように

園児も、保護者の皆様も、働く職員も
笑顔で幸せになれる
「りとせ」保育会でありたいと思います



設置者
一般社団法人りとせ保育会
代表理事 林 道明₂



りとせ相模大野保育園 宣誓書

乳幼児期の健全かつ安定した保育を、地域や保護者の皆様と共に考え、
地域の保育への需要を総合的に支援する事を第一の目的とします。

私たち「りとせ相模大野保育園」は地域の皆様に
末永く愛される事を誓います。



名称・事業概要（保育園） りとせ相模大野保育園



定員	60名
定員内訳	0歳5名、1歳11名、2歳11名、3歳11名、4歳11名、5歳11名 ※年度によって定員構成は変わります。
設置主体	一般社団法人 りとせ保育会
所在地	相模原市南区相模大野3丁目14-2 神奈中相模大野ビル4階
TEL	電話 042-705-5311 FAX 042-705-5318
開所日	令和7年4月1日開所
建物敷地面積	722.36㎡(218.51坪)
建物延床面積	2045.78㎡(618.84坪)
建物構造規模	鉄骨造地上4階塔屋1階建
保育面積	419.84㎡(127坪)
交通	小田急線「相模大野」駅北口 徒歩1分(80m)
環境	ステーションスクエアやボーノが近く、便利な場所にあります。 また、商店街の中にあるため治安が良く、登降園も安心です。
開園日	月曜日から土曜日 7時00分から18時00分 日曜日・祝日 7時30分から18時30分
延長保育	平日20時00分(土曜日19時00分まで)
休園日	年末年始12月29日から1月3日のみ
嘱託医	相模大野こどもクリニック 都築先生
嘱託歯科医	まつい歯科医院 松井先生





園施設・保育室の特色



厨房完備で自園調理♪

いつでも出来立て、手作りのお昼ごはんやおやつを提供！
大きい厨房では、職員・園児合わせて約100食分を提供します。



図書ホール

絵本、図鑑、紙芝居など、約7000冊に囲まれた、読書スペース。
将来的には、10000冊を収容予定です。
フロア中心には人工芝生を敷き、天井にはシーリングファンを、英会話教室や保護者同士のコミュニケーション、地域の人と園児とのコミュニケーションなど、たくさんの人が憩い、集えるスペースにしました。



3・4歳児 保育室

可動式ロッカーを移動すると、広々スペースに大変身！
体操教室でキックボクシング エクササイズも可能。



各保育室にある大きな窓

大きな窓から外を見ると、地上4階からの景色が見渡せます。
下を見ると、人が歩いている様子や車が走っている様子が小さく見えて、楽しめます。



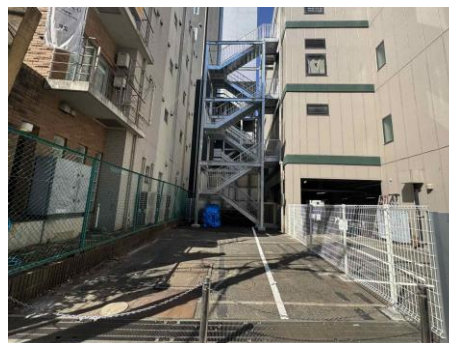
下足箱

チャイルド社製の子ども用80足を収容できる靴箱を設置。靴箱背面の壁は低く設定し、図書ホールが見渡せるように工夫されてます。



神奈中相模大野ビル 4階

2021年に創立100年を迎えた神奈川中央交通株式会社が所有しているビルの4階テナントです。



当園専用 屋外直通階段&地上園庭

避難経路としてEV2機、屋内階段2か所、屋外階段1か所を確保。屋外階段前には約40㎡のスペースがあり、園庭にする予定です。



防犯対策

見守りカメラを設置し、自動ドアは外側から開かない仕様になっています。安心・安全を提供します。

昔の日本では三世代同居型の家庭が多かったため、両親以外に多くの大人が子どもと接する機会がありました。また、地域の人々との関係も密接で、地域全体で子育てを支える仕組みや環境がありました。ところが、現代では急速な都市化や核家族化が進むだけではなく、地域のつながりも希薄になりつつあります。そのため、多くの家庭において、子育てに対しての戸惑いや不安、悩みを相談することや解消することが難しくなりました。

当園で1番大切にしていることは、子どもの将来が明るくなるように愛情にあふれた保育をすることです。子どもに将来必要なものは、家族はもちろんのこと家族以外(地域の人々など)、心の支えになってくれる存在です。家族、先生、友達など心の支えになってくれる存在がいて、人は「頑張ろう!」と明るく生きていくことができます。また、心の支えになってくれる人を思うだけで元気が出ると思います。子どもにあった養護と教育を見出し、子どもたちにも、将来心の支えになってくれる存在がたくさんできるようにしていきます。その為に当園でできることは、自分が愛されているという自信をもたせること、園児のキラキラした笑顔が曇らないように努力することだと思います。そして、絶えず目をそらさず見つめあい、笑いあって、一緒に楽しい時間を過ごしていきたいと思います。園児の心が皆様の愛情で満たされることを運営方針とします。

保育・教育理念



○正しい考えを持った子ども

子どもは愛され、理解されることを求めています。

「目線を合わせて、話を聞き、関心を払う」

大人が実践することで子どもは愛され、理解されている事を実感します。

○平和な心を持った子ども

安心感を与えられると自分のこともそれ以外の人も信じます。

親しみを込めて接すれば、生きる楽しさを学びます。

落ち着いた中で育つと平和な心を持ちます。

○生き生きとした明るい子ども

人は誰しも社会の中で誰かと関わりながら生きていきます。

心身ともに元気であることが大切です。

「明朗闊達」いう四字熟語があります。

心が広く朗らかであること、小さなことにくよくよしない。

グローバル社会に適用出来る子ども

複雑な社会で生き抜く力を養う為に重要です。

児童一人一人の教育を大切に

『行動力』・『判断力』・『感受性』・『体力』を身に付けます。



保育目標

- ◇良好な対人関係を築き、感受性豊かな子どもに育てる
- ◇感じたことや思ったことを豊かに表現できる子どもに育てる
- ◇基本的な生活習慣の自立を促す
- ◇一人一人の教育を大切に行動力・判断力・体力を身に付ける



3・4・5歳児

健康

体操教室
(GLAX体操スクール)
サマーキャンプ
(プリンス英米学院)
食育
プール

人間関係

友達や保育者
異年齢との関わり
地域交流

表現

語彙力
読解力
コミュニケーション力
教訓の学習

言葉

英会話教室
(プリンス英米学院)
ASET6級取得
しりとり遊び
読み聞かせ
連想あそび

環境

遠足
絵本教室
自然あそび
どろんこ遊び
季節あそび

りとせ
相模大野
保育園

1・2歳児

人間関係

保育者・友達との関わり

環境

自然や季節の変化
に気付きます

言葉

絵本・言葉遊び・ごっこ遊び

健康

生活習慣を身に付けます

表現

歌・手遊び・リズム遊び

0歳児

健やかに伸び伸びと育つ

身近なものと関わり感性が育つ

身近な人と気持ちが通じ合う

絵本・手遊び

保育者とのやりとりコミュニケーション

愛情・心地よい環境



保育・教育内容



【0歳児】

愛情豊かな保育者の受容により、信頼関係の基礎を培います。
生活リズムを安定させ、生理的、依存的な欲求が満たされ、生命の保持、生活、情緒の安定を図ります。
無理のないよう、刻み食から通常食まで様々な食材に慣れ、離乳を完了します。
保育内容や子どもの様子をこまめに伝え、成長の喜びを共感し合い信頼関係を育みます。
子育ての悩みや疑問など保護者の気持ちで受け止め丁寧に関わっていきます。
心身の状態や生活リズムを基本に家庭との話し合いの下、離乳を進めていきます。

【1歳児】

自分からやりたいという気持ちや好奇心が芽生え、遊びの中で歩行が安定し、運動機能が高まります。
自我の芽生えを受け止めてもらい、保護者や友達と関わりを持ち、人間関係の基礎を作っていきます。
自分のマークを覚えられるようにし、声をかけながら一緒に行っていきます。
発達に合わせた運動を行い、外では思いきり遊べる様にしていきます。
また、会話の中で、子どもの言葉に耳を傾け、分かりやすい丁寧な言葉を返して共感します。
さらに、絵本の読み聞かせを行うことで、言葉の数を増やすことを目的にします。

【2歳児】

相手を意識し共存の喜びを味わうようになると共に、競い合う精神も育ち、簡単な身の回りの事をは自分でしようとします。
保育者との信頼関係のもとで生理的な欲求を満たし安心して自分の気持ちを表し、自己主張も強くなり、日常語はほとんど話せるようになります。
全身の力の調整力、片足平衡感覚が育ち、指先の機能が発達し、細かい作業も楽しめるようになります。
また、指先や全身を使って遊んだり探索意欲が増し、自分のしたい事に集中するようになります。
様々な経験を通して模倣ごっこ遊びや言葉のやり取りなど友達と関わって遊ぶ事を楽しむようになります。
ネイティブスピーカーによる英会話もこの時期から始まるため、英語での会話や歌などを楽しんだ後、園内にある図書館で外国の絵本に親しんでいくことも可能です。

【3歳児】

友だちや保育者との関わりの中で言葉や行動で表現します。戸外で自然と触れ合いながら好きな遊びを楽しみます。
友だちとのつながりが広まり、一緒に体操教室や戸外で体を動かしたり、自然と物を使った遊びを楽しむようになります。
身の回りのことや生活の基本になる行動が身に付き、衛生的で安全な環境の中で、心身共に健やかに生活します。
主体的に行動することを認められ、伸び伸びと過ごしながらい身の回りのことが自分で行えるようになります。
保育者等や友達、異年齢の子どもたちとの触れ合いを通して、人との関わりやコミュニケーション力を身に付け、図鑑も含む絵本などを通して文字や数、社会事象や異文化(英語圏)や自然に触れ、興味を持ちます。

【4歳児】

感情が豊かになる中で、集団行動を通して様々な人間関係を築いていきます。
進級を喜び、意欲的に生活をします。好きな遊びを見つけ、集中して遊べるようになります。
活発さが増し、友達と一緒に活動する楽しさを味わったり、友達と協力したり助け合うことを経験し仲間意識を持ちます。
様々な活動を通し自信をもって生活し、生活や遊びのきまりを守れるようになります。
保育者等や友達との関わりを深め、友達の気持ちにも気付き、集団で行動できるようになります。
様々なものに関わり発見や工夫を楽しんだり、生活や遊びの中で友達と一緒に過ごすことを楽しみながら、自己発揮できるようになります。集団的、協同的遊びを通して、同じ目的に向け協力し合う力を養います。
また、絵本を読むことにより読解力も身につけます。

【5歳児】

さまざまな活動を通じて知識や能力を獲得しながら、友だちなどの他人の気持ちを理解し共感します。年長児になる喜びを感じ、意欲的に取り組みます。様々な活動の中で、互いの気持ちを表現し合い、運動機能を高め楽しく遊びます。
友達と意見を出し合いながら、遊びの幅を広げていきます。行事を通して、仲間意識を深め親しみをもち、充実感・達成感を味わって過ごします。同じ目的に向かい取り組み、一つのことを成し遂げていき、充実感を味わっていきます。
集団生活の中で意欲的に活動し仲間との関わりを通して生きる力の基礎を培い、コミュニケーション能力を高めていきます。
意欲的な活動を通して、疑問や発見などによる事物への関心を深めます。身の回りの事象に触れ、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにします。さらに、図鑑・絵本・紙芝居に触れ、語彙力とともに読解力を高めていきます。



保育・教育内容



【異年齢保育】

縦割り保育の実践、異年齢の子どもと触れ合うことで、さまざまな刺激を受けられるようにします。異年齢児と散歩に行く機会を設けていきます。

早朝保育・延長保育・土曜・日曜・祝日の保育については、異年齢保育を行い、縦割り保育は成長の違うさまざまな子どもが集まる環境で保育を行うため、人の違いを受け入れる力を養うことができます。

行事も合同で行い、全体活動だけではなく場合によっては縦割りグループなども設定し、その中で互いに協力する心、思いやりの心を育みます。

【合同保育】

合同保育とは、異年齢保育同様、縦割り保育や混合保育とも呼ばれ、文字通り様々な年齢の子どもを一緒に保育することです。形は様々なあり、取り入れるタイミングや方法は園によって異なります。例えば、日常の活動の多くを年少・年中・年長とグループ分けして一緒に行うこともあれば、全年齢を対象に、食事やおやつの時間のみ一緒に食べたり、週に1回一緒に遊ぶ機会を設けることもあります。

しかし、当園では、0歳～5歳までを受け入れる保育園は年齢層が広いいため、全年齢を混合した活動は困難だと考えており、年齢や発達段階に適応した保育を行うため、クラス分けする配慮が必要だと考えます。そのため、異年齢を、近い年齢ごとにグループ分けすることが合同保育であると定義します。例えば、1・2歳で混合保育を行い、年齢の近い者同士、お世話をしたり、援助をする機会を設けます。

その中で、合同保育をすることのメリットは、相互作用により共に育ち、年齢の枠を超えて友達ができ、普段関わりの無い保育者とかかわりを持ち、兄弟姉妹に対するような思いやりの心が育つなど多数あると思います。当園では、保育室の間仕切りなどに工夫を凝らし、一時的に部屋ごとの壁と取り払うことで、いつでもクラスを超えて合同保育を実践できる環境を整備しています。異年齢と関わる機会を得ることで優しい気持ちを育み、優しくされた経験を持つことで優しさの連鎖を作ることを目的とし、温かくアットホームな雰囲気の中、全ての年齢の子どもの優しさを育みます。



【食事・食育】

食べ始めや終わりの挨拶を大切に、食材や調理してくれた人へ感謝の気持ちを育みます。月齢に合わせ、手づかみ食べから、スプーン・フォーク、箸へと移行します。

また、食事の時間を通して、食器の扱い方や座り方、姿勢など簡単なマナーを身に付けます。食事量を連絡ノートに記入し、保護者と連携をとることで、苦手な食べ物でも食べようとする力を育てます。行事や保育の中で調理を取り入れ、調理の過程・作る楽しさを知り、食べる意欲へと繋げていきます。

【アレルギー】

アレルギーをもつ子どもを把握します。アレルギー表等を作成します。厨房よりアレルギー食をわけて調理し、食事時は別テーブルに設ける、食器等色分けをするなど、アレルギー食を口にしない環境づくりを徹底します。

万が一アレルギー症状が発症した場合、初期症状、呼吸、心拍の確認をし、緊急性が高い場合は、保育者間で役割分担をし、エピペン使用、救急車要請、AEDと対処していきます。

【健康管理】

全園児登園後、触診・視診を行うとともに保護者にも健康状態を確認し、職員ノートに記入します。検温は(0・1・2歳児)基本一日3回実施順次はかります(必要と判断した場合は、随時行う)睡眠チェックで呼吸を確認します。(0歳児→5分間隔、1歳児→10分間隔)

毎月、身体測定を取り入れ個々の成長記録をとり、家庭と成長の様子を見守ります。園だよりを通し、早寝早起き、朝食の必要性を伝え子ども達の健康管理を家庭にも協力を求めます。健康に関する紙芝居などを取り入れ、子ども達が健康に対し興味を持てるよう促します。





デイリープログラム



	0 歳児	1・2 歳児
7:00	開園 順次登園 視診・触診・健康観察・検温 自由遊び（合同保育）	開園 順次登園 視診・健康観察・検温 自由遊び（合同保育） 
8:30 9:00	おむつ交換 朝の会・出欠確認 おやつ（離乳食完了後） 絵本の時間 	おむつ交換（排泄） 朝の会・出欠確認 おやつ 絵本の時間
9:30	設定保育・お散歩（室内外）	設定保育・お散歩（室内外）
10:30	おむつ交換 離乳食準備～絵本読み聞かせ 離乳食・ミルク （月齢によって前後します）	おむつ交換（排泄） 手洗い・給食準備～絵本読み聞かせ
11:00		給食（年齢によって前後します） 
12:00	午睡準備 おむつ交換・検温・視診 午睡（月齢によって前後します） 	午睡準備 排泄・検温・視診 着替え（パジャマ） 絵本読み聞かせ 
12:30	順次目覚め おむつ交換・検温・視診 離乳食準備～絵本読み聞かせ	午睡（年齢によって前後します） 
14:30	離乳食・ミルク （月齢によって前後します）	順次目覚め おむつ交換（排泄）・検温・着替え おやつ準備～絵本読み聞かせ おやつ
15:00		
16:00	帰りの会	帰りの会 絵本の時間
16:30 17:30 18:00 18:30 20:00	自由遊び～順次降園 合同保育（0, 1歳児） 延長保育開始 補食（ミルク） 閉園 	自由遊び～順次降園 延長保育開始（合同保育） 補食 閉園 



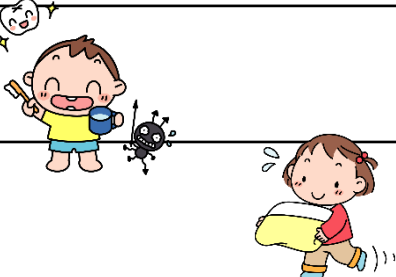
デイリープログラム



	3 歳児	4 ・ 5 歳児
7:00	開園 順次登園 視診・健康観察 朝のお仕度 自由遊び（合同保育） 	開園 順次登園 視診・健康観察 朝のお仕度 自由遊び（合同保育）
8:30 9:00	排泄 朝の会・出欠確認 絵本の時間／体操	排泄 朝の会・出欠確認 絵本の時間／体操 
9:30	カリキュラム及び設定保育 （室内外） ・図書の時間 ・交流保育 	カリキュラム及び設定保育 （室内外） ・図書の時間 ・素話の時間 ・交流保育 
11:00	手洗い・うがい・排泄 給食準備（お当番活動） ・絵本読み聞かせ	手洗い・うがい・排泄 給食準備（お当番活動） ・絵本読み聞かせ
11:20		
11:30 11:45	給食 	給食 
12:15	午睡準備 排泄・視診・パジャマ着替え	歯磨き 午睡準備 排泄・視診・パジャマ着替え
12:30		
12:45 13:00	午睡～絵本の読み聞かせ	午睡～絵本の読み聞かせ
14:40	起床（目覚め）着替え・排泄 おやつ準備（お当番活動） ～絵本読み聞かせ	起床（目覚め）着替え・排泄 おやつ準備（お当番活動） ～絵本読み聞かせ 
15:00	おやつ	おやつ
15:45	降園準備	降園準備
16:00	帰りの会 絵本の時間 	帰りの会 絵本の時間
16:30	順次降園～自由遊び	順次公園～自由遊び
17:50 18:30 20:00	延長保育（合同保育） 補食 閉園	延長保育（合同保育） 補食 閉園 



デイリー就学前カリキュラム

時間	3, 4, 5歳児
7:00	開園 順次登園 視診・健康観察・朝の支度 自由遊び 
8:30 9:00	排泄 グループ活動(活動を行うグループ以外は室内にて自由遊び)
10:00	サムリング(朝礼) ・英語教室(毎週水曜日) ・体操教室(毎週金曜日) ・ワークブック ・製作活動 ・戸外あそび ・時計の読み方 ・図鑑や絵本などを使用したディスカッション 
11:30	排泄・手洗い 給食(年齢によって前後します) 歯磨き 
12:30	午睡準備 排泄 着替え(パジャマ) 月1～2回 司書による読み聞かせ
13:00 14:30 15:00	午睡(目が覚めた子から室内にて自由遊び) 目覚め・着替え おやつ 
16:00	帰りの会
16:30 18:00 20:00	自由遊び 順次降園 延長保育 補食 閉園 

※グループ活動は、少人数のグループに分かれ保育者が計画をした活動を行います。
グループ活動は日替わりとなります。



絵本教育

当園のコンセプトは「図書館の中にある保育園」です。

日本の「図書館法」によれば、図書館とは、「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設」とされています。

その「資料」、それを利用する「利用者」、資料を整理、保存して利用に供する場として「施設」があり、「施設」には、資料と利用者を結びつける役割があります。

そんな図書館の魅力の一つには蔵書の多さが挙げられるでしょう。新旧、ジャンル問わずたくさんの本が並んでいると、本選びのモチベーションが上がります。

また、子どもがすでに知っている知識からその周辺へ知識を広めていき、知らない知識を習得することに適しています。年齢に合わせた蔵書を揃えることで、無理なく知識を広げ、習得することが可能です。

現在、様々な場面でIT化が進み、SNSが普及する中で、語彙力や読解力、コミュニケーション能力の低下などが露呈しています。実際に、小学校では読書時間が減少していることを問題視し、本を読むことを推奨しております。読書することは、先に述べた、語彙力や読解力、コミュニケーション能力の向上だけではなく、表現力、感受性、創造力、思いやりなど、社会に出た時に大切な他の力を向上するなど多くのメリットがあると考えます。



例えば、植物や動物、乗り物の図鑑は、園で実施する遠足や課外授業、お散歩など、実際に見聞きたモノやヒトを調べることで知識が増え、定着することを助けます。

童話は、作り上げられたら空想の世界をイメージする想像力を、イメージの中で新しい仮説を生む創造力を、登場人物の心情を背景から読み取る思いやりを養います。

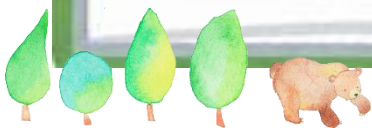
紙芝居では紙をめくる度に展開していく物語に躍動感を感じ、感受性を豊かにし、表現力を高めます。

昔話は、人生の教訓とすべき真意を学ぶことができますし、外国語の本からは外国の文化や習慣を学ぶことができます。

繰り返しにはなりますが、絵本教育には社会に出た時に大切な力を養うことができます。

当園では司書による読み聞かせや図書の貸出も定期的に行います。司書による読み聞かせでは、素人には表現できないプロの読み方で導入部分から絵本の世界へと引き込んでもらい、家庭では、SNSなどを通して聴く声ではなく、躍動感や臨場感をもってお母さんやお父さんから発せられる生の声で読み聞かせを行っていただきます。

地域や家庭も一体となって絵本教育に取り組んでいくことができれば、心より嬉しく思います。



スウェーデン教育 りとせ相模大野こども園との交流も行っています！！

子どもたちを取り巻く社会や環境の変化により、現代の子ども達は自然の中で遊ぶということが無くなってきました。そんな中で注目されているのが、環境教育先進国であるスウェーデン保育です。

スウェーデンの保育では、自然の中で体を思いっきり動かし遊ぶことにより、身体能力が鍛えられる。考える、辛抱する、驚き、判断、喜び、思いやり、協力することを養っていきます。

当施設では、砂場、ジャングルジム、ボルダリング遊具など設置しています。各所に自然をイメージしています。また、保育室では、遊び環境を創りだし、好奇心を引き出す遊具を使用しています。

私たちは、柔軟な独創性を大切にしています。柔軟性、自然との関わり、遊びを通した保育教育計画とします。「人生で必要なことは小さいときにすべて砂場で学ぶことばかり」スウェーデンの保育教育です。（引用）

◆英語学習：プリンス英米学院

ネイティブスピーカーによる遊びを通じて英語に親しみながら就学時の英語学習の基礎を学んでいきます。

◆健康：室内ボルダリング・跳び箱・体操教室・プール遊び

腕や身体全体の力を使い身体を鍛え、一番上まで登った、跳べた達成感を大事にします。夏季は園庭にプールを設置しプール遊びを楽しみます。自然の環境でも上手に身体を動かせるようにします。





クラス・定員編成



0歳児 えほんぐみ(5名) 1歳児 おとぎぐみ(11名) 2歳児 もくじぐみ(11名)



3歳児 しおりぐみ(11名) 4歳児 ペえじぐみ(11名) 5歳児 ずかんぐみ(11名)



集金について

★当園では基本的に口座振替をしております。



施設で定める使用料項目	金額	備考
月ぎめ延長代(延長1時間)	4,000円	18時～19時まで
一時利用・延長代(臨時)	10分 100円	18時半以降 捕食付き
教育費	5000円(税込)	英会話教室・体操教室など 5月分から徴収いたします
給食費	1食300円×提供数 1食100円×提供数(副食費免除対象者)	3歳～5歳まで対象 令和元年10月から3歳以上の児童への保育料無償化に伴い提供を実施しております。 0～2歳までは保育料に含んでおります。
サマーキャンプ費	1か月1,000円(予定)	3歳から積立、5歳実施
手ぶら登園代	1か月2600円	0歳～2歳まで対象
おむつ処理代	1か月550円	0歳～2歳まで対象
引き落とし手数料	1か月100円	保育料、給食費、延長料金などを横浜銀行から引き落とします。
平日一時保育料	30分300円	昼食代 1食300円、ミルク100円、おやつ100円(0歳無料)は別途料金を頂戴いたします。 現金徴収となります。
休日一時保育料	60分300円	A最長11時間(保育の必要量の範囲で利用) B最長9時間(1時間単位) 昼食代 1食300円、ミルク100円、おやつ100円(0歳無料)は別途料金を頂戴いたします。

※別途費用について

上記以外で行事にまつわる費用が別途、発生することがございます。予めご了承ください。



保護者の皆様へ

保育園とは、保護者の方が就労（通学・介護）の理由によって保育に欠ける児童を預かり、保育を目的とする通所の施設です。保育園では、児童が健やかに育む事ができるように努力していきます。良い保育をするには、ご家庭のご協力が必要不可欠です。

就労先の都合で就労日数、時間等変更があった場合には必ずお申し出ください。

また、入園説明会を行い、持ち物やならし保育の時間を決めていきます。

家庭での様子・今現在までの健康状態といったことを伺い連携を取り、保護者の不安や心配を解消します。保育利用時間・曜日、送迎者確認や子どもの病気時にすぐに連絡が取れるよう、緊急連絡先を伺います。保育園の規約をお知らせすると同時に、個人物へ記名や使用方法をお伝えします。

子どもの安全・快適な生活のため、順守をお願いいたします。



入園の流れと個別の配慮について

市が入園を決定すると、園にも決定通知が届きますが、保護者の皆様が市に提出した利用申込書等の書類は園には一切渡されません。

このため園では、保護者と子どもの面談を行い、子どもの状況を保護者の方から直接聞き取って、具体的な保育・教育内容を決定します。

入園決定から実際の保育・教育が始まるまでの手順は以下のとおりです。

- ① 園から入園説明会のお知らせを送ります。（入園説明会時に書類を配布します。）
- ② 入園説明会時に配布された書類を基に、保護者と子どもの面接を行います。
- ③ 面接の結果によって、個別の配慮や具体的な保育内容の検討も行います。保育・教育実施の内容は、専門家の意見を聞くようにします。
- ④ ③までの流れを総合して、保護者と相談のうえ保育内容を決定し実施します。



保育園での保育の開始にあたっては、子どもが集団生活に無理なく馴染むように、保護者の方と相談しながら、保育時間を少しずつ延長していく「ならし保育」を実施します。

登園後に個別に配慮が必要であることが判明した場合は、専門家の意見なども参考に、保護者の方と相談のうえ、個別保育・教育計画を作成して保育を行います。

園での個別配慮が必要な例は以下のとおりです。

園で支援マニュアル等がありますので、それに沿って個別の保育計画を作成するなどして具体的な支援を行います。

- | | | |
|----------------------|---------------|-----------------|
| 1) 病気や障がいのある場合 | 2) 薬の与薬の必要な場合 | 3) 食事アレルギーのある場合 |
| 4) アトピーなどのアレルギーのある場合 | 5) 離乳食の必要な場合 | 6) 行動が気になる場合 |
| 7) 発達ที่気になる場合 | | |



入園基準と必要な書類

保育園は、保護者の就労、病気あるいは介護などによりご家庭で十分な保育ができない等の理由がある場合に、保護者にかわってお子さんを保育し、また、教育の基礎を培うものとして児童を保育し、家庭や地域に足して幼児期の教育支援を行う施設です。

利用申込書や入所申込補助票(市からの配布書類)などに変更が生じた場合は、園に申し出て下さい。必要な書類は園にも置いてあります。

(1)入園児童に関し、支給認定に関する事項(就労状況、保育時間等)の変更、ご家庭の状況等その他の変更、退所・転園・市外への転出などが生じた場合は、変更の事由に応じた書類の提出をお願いいたします。

※変更申請書の提出期限は、毎月15日まで(15日が土・休日の場合はその前の市役所の開庁日)に市へ提出(必着)となります。

※原則、遡っての申請は認めません。提出が15日を過ぎた場合は翌々月からの適用となりますのでご注意ください。

※変更申請書が必要な場合の例(保育を必要とする要件の変更)

- ・就労していた保護者が退職して保育を必要とする要件が「就労希望」になった
- ・就労している保護者が、「出産前後」「育児休暇」等に保育に要件が変わった(保育時間の変更)
- ・保育の必要時間が短縮時間だったが、転職に標準時間が必要となった(主に家庭状況に変更が生じた場合に提出)
- ・市外に転居
- ・保護者の結婚・離婚等により保護者が父から母へ変更、児童及び保護者の氏名が変更
- ・祖父母と同居(別居)など

(2)月単位で延長保育が必要な場合は、「延長保育申込書」の提出をして下さい。
延長保育をやめる場合は「延長保育辞退届」を提出して下さい。



(3)保育に必要な費用と納入

保育に必要な費用は、保育にかかる基本的な費用の個人負担分として、市の保育料に含まれない費用で、園に別にお支払いいただく利用料があります。



利用者負担額の納付

保育料は、支給認定や保護者の市区町村民税の所得割額及び利用年度の4月1日時点の満年齢によって決め、市区町村民税は、4月から8月までにおいては前年度、9月から翌年3月までは当年度の所得割額をもとに決定し市に納付します。なお、同時に2人のお子さんが利用している場合には、第2子保育料が50%減額、3人以上のお子さんが利用している場合、第2子が50%減額、第3子以降が100%減額となります。職員の人件費や施設の維持管理費等、こども園を運営する経費として保護者の皆さまにご負担いただくものです。

【問い合わせ先】南子育て支援センター

住所 〒252-0303 相模原市南区相模大野 6-22-1 南保健福祉センター3階

電話 042-701-7723



園への提出書類と連絡方法

1)プロフィールシート、入園までの生活状況、離乳食の食材表、児童家庭調査票、登降園等調査票、災害時対応調査票、お迎え予定者の身分証明書、父母身分証明書、児童保険証コピー、母子手帳の最新検診結果コピー、アレルギー疾患生活管理指導表(必要な方のみ)、延長保育申込書・辞退書(ご利用者のみ)、プライバシーポリシー、重要事項説明書・同意書

2)家庭との連絡方法は以下のとおりです

保育園は家庭との密接な連携の下に保育を行うことが大切です。

以下のさまざまな方法を通して、子どもの日々の様子を相互に確認し、連携に努めています。

- ①電話、携帯電話→体調不良などの緊急時に主に使います。緊急連絡先は必ずつながるようにお願いします。
- ②連絡帳→担任と日々の様子のやり取りに使います。
- ③園だより→献立表など園からの手紙もあります。
- ④園内掲示→市からの連絡や病気の情報などを掲示します。登降園時にご確認下さい。

※個別面談は随時受けておりますのでお声かけください。



服装・持物(全ての持物には必ず名前を記入して下さい。)

1)園のしおり「準備するもの」

※詳細については、園のしおり参照ください。

※午睡時は、1歳児からコット(簡易ベッド)を使用します。0歳児クラスはベビーベッドです。

2)通園の服装と持物

①登降園は園指定の園服、靴のご使用をお願いします。(3歳児より適用) 名札は園管理となります。

②服装は動きやすいスエット素材やズボン、安価でよごしても気にならないものが活動的です。

※服や持物にも名前を記入して下さい。

※スカートや高価な洋服、飾りの多いもの、お尻が見える洋服はなるべく控えてください。

※タンクトップやキャミソールなど、露出の多い洋服もけがをしやすいです。

※また服に紐のついたもの、パーカーなどは事故が起こりやすいですので控えましょう。

※つなぎ服など着脱しにくい洋服は、自立の意欲を妨げる要因になります。お子さんが自分で着脱しやすいものでお願いします。

※靴(ひもぐつは避けてください)も足に合ったものにしてください。靴はすぐに小さくなるのでサイズのチェックもお願いします。

※髪が長い場合は、髪を束ねたほうが活動しやすいため安全なゴムで髪を結び、ヘアピン等は使用しないでください。

※かばんのキーホルダーは1個のみでお願いします。

※靴下は着用し、かかとのある靴を履きましょう。サンダル・ブーツなどでの登園は転倒の危険性がありますので控えて下さい。

③飴等を舐めたり食べ物を食べながらの登園は、アレルギーのお子様もいるため(園内へ)持ち込みしないでください。

3) 持物の管理と清潔

①手ふき用のタオルは、毎日とりかえてください。パジャマ、シーツ、タオルケット、うわばきは週末に持ち帰りますので、選択して月曜日に持ってきてください。

※週末に持ち帰り準備を行うため、土曜利用予定のお子様がお休みになる場合は、金曜日朝までに園にご連絡ください。

②持ち物の名前が消えていないか、随時確認をお願いします。

③家庭でも基本的な生活習慣(食事・睡眠・衛生・着脱・排泄など)を身につけるようにしてください。

朝食は必ず食べて登園し、排便は毎朝済ませるようにトイレの習慣づけをしましょう。

④洗顔、歯みがき(予防と治療)、手足の清潔、つめ切りを習慣づけましょう。つめが伸びてしまうと、他の子どもにけがをさせてしまう場合があります。

こまめに切り清潔に保ちましょう。

4) 園服の着用について(3歳から対象)

当園では、園服の着用をルールとし、ルールを守る第一歩だと考えております。

園服・園帽子は登降園の他、入園式、遠足、発表会、卒園式などの行事にて着用していただきます。

園と家での生活上で気持ちのメリハリを付ける事ができたり、成長に従ってボタンかけや着脱、園服、帽子、カバンのお片付け等の身支度を自分でやる、自立への第一歩となります。また、園服が目印となり、交流のある地域の方に意識していただくことで、防犯の抑制力になり安全に過ごす事が出来ます。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。



休園日・開園時間と保育時間

当園では、さがみはら休日一時保育事業を実施する関係で、休園日は年末年始(12月29日～1月3日)のみとなっております。保護者の就労時間等の関係により、開園時間 月～土曜日の午前7時00分から午後8時00分まで。午後6時00分から午後8時00分までは延長保育となり追加料金があります。日曜日・祝日は午前7時30分から午後6時30分までです。(時間厳守)保育園の保育・教育時間は各家庭の状況によって異なりますが、次頁1)～6)の保育時間を原則とします。

1) 就労している場合の保育時間は、保護者(母親、父親双方)の就労日の就労時間と通勤に要する時間とします。自宅での家事等の時間は含みません。

2) 出産及び育児休暇、妊娠中、産休中、保護者の心身の病気、常時の介護などによる場合は、1日最大8時間で、9:00～17:00とします。

3) お子さんの体調が悪く優れない場合や病気などの場合は、無理せず登園を控えて家庭で静養してください。また、予防接種後の登園は控えてください。副反応などで体調が急変する場合があります。

4) お子さんの状態により、こども園での生活が安定しない場合などはその状況に応じて、家庭で静養して下さい。

5) 家庭での時間をできるだけ確保するようお願いしますが、通常の場合では子どもの1日の保育の流れに配慮して、午前9時までに登園するようにして下さい。

6) 閉園時間

月曜日～金曜日20:00まで、土曜日19:00まで、日曜日・祝日は18:30までです。お迎え厳守をお願いします。

この時間は最大と考えて、子どもの心身の安定と成長の観点から、ご家庭での時間を多くする事が望ましいと思われます。就労時間の変更等により、保育・教育時間を短縮したり、保育園をお休みする事は問題ございませんので、お子様との時間をできるだけ確保してあげて下さい。

また、配慮すべき事情がある場合はご相談下さい。



家庭連絡

登降園の際に必ず、「おはようございます」「さようなら」など挨拶を交わします。
園だより・クラスだより・行事のお知らせ・ブログ等で、園生活の様子を伝えます。
仕事がすみ次第、お迎えをお願いします。お迎えの時間、お迎えの方が変わる時は必ず事前に連絡して下さい。
園行事参加を呼びかけたり、送迎時のコミュニケーションを取り、家庭と連携を図ります。
0, 1歳児は、体温や食べた量・排便・睡眠時間などについて毎日記載しご家庭とやりとりをします。
2, 3, 4, 5, 歳児は連絡ノートがあります。必要な連絡事項がある場合は活用ください。

登園時の手順

- (1) 前日の降園後から当日朝までの健康状態や様子を保育者に伝えます。
- (2) 連絡帳、かばん、着替え、ビニール袋などのお荷物を園指定の荷物置き場へ収納し、保育にかかる準備をお願いします。
- (3) 保育準備が整い次第、保育者にお声かけください。
- (4) 連絡帳に検温等の記入もれの際は、検温をその場で言い保護者の方で記入してください。
- (5) 登降園準備が終わり次第、速やかに退室をお願いします。



降園時の手順

- (1) 保育室で各自お子さんの降園支度をします。
- (2) 園での生活状況、伝達事項を保育者に確認します。
- (3) 着替えた服、手拭きタオル等の洗濯物、連絡帳、水筒、コップ(歯ブラシ)を持ち帰ります。
- (4) 降園準備が整い次第、保育教諭・保育者にお声がけください。
- (5) 車での送迎については原則出来ません。必要な場合には、近隣のコインパーキングをご利用ください。
- (6) 自転車も(5)と同様です。



登降園の注意

- (1) 保育園への送り迎えの方法等は、あらかじめ届け出た登降園等調査票に沿って行ってください。
- (2) 送り迎えの方の変更がある場合には、受け渡しの安全確認のため事前にご連絡ください。
(届出のない方で、保護者の方に確認できない場合、お子さんをお渡しすることはできません)
- (3) 欠席や事情により、児童調査票に届けた時間より登園が遅くなる場合は、食事の集計の都合上、午前8時30分までに電話連絡をお願いします。
- (4) インターホンを鳴らしモニター前でしばらくお待ちください。
お名前とクラス名をお伝えください。モニター画面を確認させていただき解錠します。
- (5) 交通安全に心がけ、登降園の順路は、決めておきましょう。
- (6) ご近所にご迷惑をかけないようにマナーに注意しましょう。
- (7) 保育・教育の流れやお迎えの遅い子どもの気持ちにも配慮して、お預け時、お帰りの際はスムーズをお願いします。
- (8) 不審者や不審なものを見かけた場合は、お知らせ下さい。
- (9) 保護者の方は、お子さんの荷物置き場へ荷物を収納し保育にかかる準備をお願いします。
- (10) 仕事がすみ次第、お迎えをお願いします。





食事(給食の提供について)

→0・1・2歳児 昼食・おやつ(午前と午後)、3・4・5歳児 昼食・おやつ(午後)

- ・月末に次月の献立表を配布します。台所などに貼っておき、親子で食事の大切さを話し合ってください。
- ・毎日のお給食を展示ケースにてご覧になれます(幼児食)離乳食は保育室内に掲示します。
- ・食物アレルギーなどの除去食は、別途ご相談下さい(生活管理指導表に基づいて提供します)
- ・離乳食は子どもの発達に応じて家庭との連携の上にすすめていきます。
- ・母乳を飲んでいるお子さんは哺乳瓶にも慣れておきましょう。哺乳瓶は、都度殺菌消毒した園ものを使用します。



健康管理

- ・保育園では、乳幼児健康健診、歯科検診、身体測定、尿検査等をおこないます。お子さんにアレルギー体質等がある場合は、必ず申し出てください。予防接種は各家庭で受け、接種内容を園に連絡帳又は口頭で連絡してください。
 - ・普段と様子が違うとき(熱がなくても元気がないとき等)は、登園時に口頭で連絡してください。
 - ・薬はお預かりできる場合が限られますのでご相談ください。(原則ご家庭での服薬になります)
 - ・病気のときは、お子さんの健康管理上、休ませてください。伝染病や感染症の病気にかかったときは、医師の許可があるまでは、登園できません。
 - ・乳幼児のかかりやすい病気は、別紙、重要事項説明書を参照下さい。登園するとき医師の登園許可等証明書が必要な病気がありますので良くご確認下さい。(用紙は市内の病院、医院とこども園にあります。)登園許可等証明書の必要がない場合でも、他の子どもへの感染を防止する面から、必ず医師に保育園への登園の許可を確認後、登園届をもって登園が可能です。
- 予防接種後は、お子さんの体調の変化に考慮し登園は控えて下さい。

体調不良や事故、けがなどの対応

入園前に、医療的な配慮が必要な場合は、保護者の方から事前に、医師に保育園で心身の安全が確保できるかどうか確認をしていただき、異変時の具体的な対応について指示をいただきます。

発熱、おう吐、下痢などの異変を感じた場合は、まず保護者に連絡し相談します。症状が悪化している状況や悪化することが予測される場合は、保護者にお迎えをお願いします。

具体的な例では、発熱の場合、37.8度になった場合は電話等で連絡し、38.0度になった場合はお迎えをお願いします。熱性けいれん等のある場合は、個別に打合せを行って対応します。

状況が特に悪い場合、生命の危険が予測される場合は救急車を要請し、保護者へ連絡しますので、病院等で保護者に引き渡します。

外傷や打撲等がある場合等で、保護者と連絡のうえ協議し、先に園で受診し引き取りをお願いする場合もあります。

このような事故や急変などはいつ起こるかわかりません。保護者の緊急時の連絡先は、常に、確実に連絡とれるものを園に報告いただき、1番目の連絡先は必ずつながるようにお願いします。

特に、年齢の低い子どもの場合は、体調の急変、重症の場合も多いので確実な連絡方法をお願いします。連絡先は3か所以上あることが望ましく、変更がある場合は早急に園に連絡をお願いします。

また出張や研修、旅行などの場合も、引き取りができる準備をして下さい。

くすりの取り扱いについて

登園可能な園児については、保育園で与薬する必要が少ないと考えています。

抗生物質を時間与薬する場合など、朝・夕と寝る前に飲ませてもよい場合がありますので、主治医と相談の上、ご家庭にて飲ませるよう工夫してください。やむを得ず保育園での服用が必要な場合は、ご相談ください。

服用が必要な場合は、申し込み方法を守り、職員に手渡ししてください。

家庭で薬を服用中、または、座薬を使用した場合など、日中の生活に影響を及ぼすことがありますので、必ず職員にお知らせください。





衛生管理

保育園では電解水製造機を使用して身体に無害な消毒用の電解水を使用して清潔を保ちます。
また、必要に応じてアルコール消毒を行います。



災害対策

りとせ相模大野保育園の地域防災拠点は、相模原市立大野南中学校、広域避難場所は 相模女子大学です。
3歳以上のクラスには入園の際、防災頭巾を用意して頂き、園で保管・管理します(0, 1, 2歳児は園の防災頭巾を使用します)。

災害が発生した際は、園へすぐにお迎えに来てください。建物の倒壊等の恐れのある際は、防災拠点へ避難します。

「はい！チーズ」管理システムを利用した保護者への一斉配信メール配信にて災害時の情報発信を行います。
電話が不使用になった場合は、玄関に貼り紙で避難先を掲示します。年度途中で緊急連絡先が変わった場合、速やかに園へ報告を頂き、防災避難名簿作成へのご協力をお願いします。

施設自体にも非常階段を設置し、全部で3つの避難経路を確保しております。



保険概要

- ・引き受け保険会社 日本興亜損害保険株式会社
- ・取扱い代理店 株式会社アレーテ
- ・傷害保険(死亡・後遺症傷害) 3千万円
- ・入院保険日額 15,000円
- ・手術の種類に応じて入院保険金額日額10倍・20倍または40倍
- ・通院保険金日額 10,000円
- ・賠償責任保険
- ・施設・業務遂行 危険 対人・対物共通
児童一人あたり1事故1億5千万円以上又は総額15億以上(免責3万円)
- ・製造物・完成(引渡)作業 危険 対人・対物共通
児童一人あたり1事故1億5千万円以上又は総額15億以上(免責3万円)

病児・病後児保育

市内の保育施設へ通園中の生後6ヶ月以上のお子さんを対象に、病氣中や病氣の回復期で集団保育が困難であり、仕事などの事情により保護者が家庭で保育出来ない場合、一時的にお預かりする「病児・病後児保育事業」を実施しています。園児が利用する場合は、実施施設へ直接お問い合わせ下さい。

【実施施設】

○北里キッズルーム「ひまわり」(病児保育)

住所: 相模原市南区北里1-15-1 北里大学病院1号館地下1階
電話: 042-778-7815

○ふちのべほいくえん病後児保育センター「ぽっかぽか」(病児保育)

住所: 相模原市中央区淵野辺3-7-12 藤原ビル1階
電話: 042-704-1300





個人情報の保護に関すること

保育園は子ども等の個人情報を扱う福祉関係事業者として、個人情報の適正な取り扱いが定められています。園では個人情報の取り扱いに十分注意して運営しています。

保護者の皆様も、園で見聞きされたことや個人の連絡先などをむやみに第3者に話したり、許可なくインターネットなどに投稿することなどがないようにご留意下さい。特に、行事の写真やビデオ撮影などは、あくまでも個人的な利用に限定していただくようお願いいたします。

ブログ・Instagram・Youtube

子ども達の日常生活(保育・教育内容等)を投稿しています。お忙しい保護者の皆様に少しでも当園の保育を見ていただきたいと思います。園内外での保育・食事風景など、子ども達の様子をご覧になって下さい。



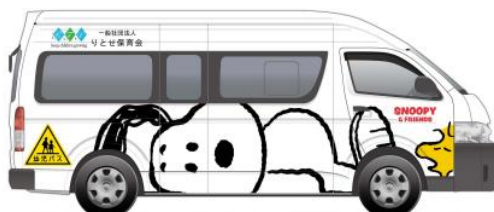
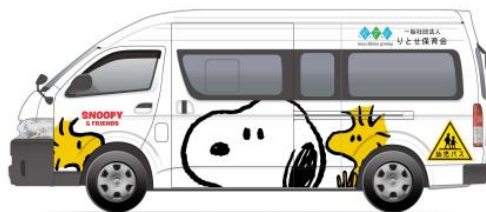
写真販売について

行事や日常の様子など子どもたちの写真を販売します。
よろしければご購入ください。



園バス

遠足等で利用します。置き去りセンサー設置済です。
スヌーピーが目印です。



PEANUTS™
© 2023 Peanuts Worldwide LLC
www.snoopy.co.jp

© year Peanuts Worldwide LLC

苦情の受付と相談

こども支給認定保護者等からの保育の提供等に関する苦情に迅速かつ適切に対応するために園は、必要な措置を講じます。苦情解決責任者(一社)りとしせ保育会 代表理事 林 道明(042-707-8388) りとしせ相模大野保育園 園長 梅崎 はる江(042-705-5311)※未定 苦情受付窓口(各担任) (042-705-4500) 第三者苦情相談 民生委員 深澤 るみ子(042-749-1041)、三協社労士行政書士事務所 田中 龍司(042-364-8781)、町田駅前法律事務所 尾崎 隆(042-705-7666)、多摩オリエンタル法律事務所 田崎 博実(042-357-3561)、さんへ苦情相談を申し出する事が出来ます。

また、施設内への掲示、パンフレットの配布等により利用者に苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員の氏名・連絡先や、苦情解決の仕組みについて周知します。苦情の受付から解決・改善までの経過と結果を書面に記録します。苦情解決結果を一定期間ごとに第三者委員に報告しております。(年度末)個人情報に関するものを除き、インターネットを活用した方法のほか、「事業報告書」や「広報誌」等に実績を掲載し、苦情解決の結果を公表します。

その他

保育を行っている中で、不適切な養育や虐待が疑われる場合が見受けられた場合は園では、市や児童相談所に通告することが法令で義務付けられています。園ではそのような状況を回避できるように、適切な支援を実施したいと思っていますので、育児や生活についての悩みがありましたら、施設長はじめ担当職員にご相談ください。保護者の方と一緒に、子どものよりよい成長をすすめていきたいと思っています。

りとせ相模大野保育園の保育・教育年齢、保育・教育時間、延長保育・預かり保育など



受入年齢 生後8週より就学前の幼児とします。

保育時間

月曜日～土曜日 午前7時00分から午後6時00分まで
日曜日・祝日 午前7時30分から午後6時30分まで
※相模原市協議中

延長保育

午後8時00分まで(月曜日～金曜日)、土曜日は午後7時00分まで
※開閉所時間内にお迎えをお願い致します。(厳守)

休園日

年末年始(12月29日から1月3日まで)

ならし保育実施しています。3週間程度としますが、園児の状況により必要な期間を延長することもあります。新規に入所するお子さんについて、集団生活への適応等を目的として、通常の保育実施よりも短い時間に限定して保育・教育を行うこととします。

当園が取り組んでいる事業

給食 自園調理の完全給食(アレルギー除去食にも対応)
休日一時保育事業 日曜日・祝日もお預かりいたします
地域子育て交流事業 ・地域の子育て世代の親子や園児が気軽にふれあえる場となるよう、園行事の参加を通して遊び集える場の提供(別紙参照)
谷口台小学校との連携 ・年長児は谷口台小学校に訪問し1年生と交流活動、
・先生方は保育参観・授業参観後に意見交換



○保育の提供に要する実費に係る利用者負担金

項目	内容、負担を求める理由及び目的	金額
食料費 ※一時保育も同額	主食・副食に係る食料費 1食当たり	主食費 100円 副食費 200円 合計 300円
教育費	英会話教室、体操教室の費用	5000円(税込)
行事費	遠足交通費等	実費負担(その都度)

○延長保育、平日一時保育、休日一時保育等に係る利用者負担金

項目	内容、負担を求める理由及び目的	金額
延長保育費に係る費用	月極(18時から19時までの1時間)	4,000円
延長保育費に係る費用	日極(随時)10分単位	100円
平日一時保育費に係る費用	日極(随時)30分単位	300円
休日一時保育費に係る費用	日極(随時)60分単位	300円

※手ぶら登園代として2,600円とおむつ処理代として550円を徴収させていただきます。3歳児以上は徴収無しです。

※園服代、就寝セット、カラー帽子に関しては注文書をご参照ください。

【保育園行事・地域交流】

年間の行事を次のように計画しています。また、地域の子育て世代の親子と園児が気軽にふれあい、遊び集える場の提供をしています。
内容と日程が決まりましたら詳細をご案内いたします。

	園の行事	地域交流(予定)
4月	誕生会、入園式	絵本読み聞かせ 司書による読み聞かせ
5月	誕生会、子どもの日会 親子遠足(0・1・2歳) 春の遠足(3・4・5歳)	シャボン玉で遊ぼう 司書による読み聞かせ
6月	誕生会、給食試食会 歯科健診	小麦粉ねん土であそぼう 司書による読み聞かせ
7月	誕生会、プール開き 七夕祭り サマーキャンプ	給食試食会 司書による読み聞かせ
8月	誕生会、夏祭り	夏祭り 司書による読み聞かせ
9月	誕生会、引き取り訓練 運動会	運動会 敬老お楽しみ会 司書による読み聞かせ
10月	誕生会、個人面談 ハロウィン	ハロウィン 司書による読み聞かせ
11月	誕生会、消防署見学 遠足(3・4・5歳児) 紙芝居	保育ウィーク 司書による読み聞かせ
12月	誕生会、発表会(乳児クラス) 絵本を題材にした劇 クリスマス会	サンタをつくろう 司書による読み聞かせ
1月	誕生会、新年お楽しみ会	お正月あそびを楽しもう 司書による読み聞かせ
2月	誕生会、節分会 発表会(幼児クラス)	ひな祭り製作 司書による読み聞かせ
3月	誕生会、ひな祭り会 卒園遠足 卒園式	ひな祭り会 司書による読み聞かせ

※面談は随時行っています。ご希望がありましたら、お知らせください。

※上記の内容は予定になります。日程などの詳細は年間行事計画等をご覧ください。